



第49号

発行所
三軒屋駐屯地協力会
三軒屋駐屯地O B会

3年ぶり

春爛漫、桜満開の観桜会

4月1日(土)、突き抜けるほどの晴天の下、3年ぶりの観桜会を開催した。

開催一週間前は天候が崩れ、開催を心配する声もあったが、当日は満開の桜のもと、過去最高とも言える絶好の花見日和となった。

会の途中には、らっぱ隊による美しい吹奏や、迫力満点の格闘展示が行われ、会に花を添えた。



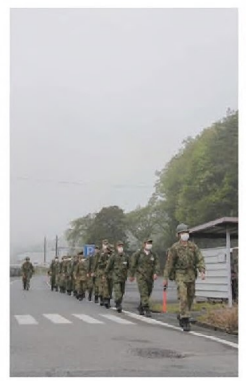
生活体験入隊

3企業等 29名が参加

駐屯地へと足を踏み入れ、戸惑う間もなく迷彩服へ着替えを済ますと、「気をつけ」「敬礼」といった基本教練にはじまり、自衛官と同じ基準での「腕立て・腹筋・3000走」からなる体力検定やロープワーク等を実施し、訓練外でもベッドメイクや靴磨き等を体験した。

体験入隊は、自衛隊での生活・訓練等を体験することで自衛隊、自衛官の実際の姿を広く知ってもらうとともに、団体生活の中で培われる規律や礼儀・團結等の社会人として必要とされる基本的事項を身につける一助となるよう実施しており、実に3年ぶりとなった。

4月19日から5月25日までの間で2回にわたり、この春から採用された新入社員を中心とした、3団体29名が自衛隊の生活・訓練の一部を体験した。



霧が立ち込める早朝に行進を開始する体験者たち

【令和3年度隊戦技競技会】
銃剣道 団体戦 (BGP)
優勝



【令和4年度関西処持続走競技会】
陸士の部(男性) 第3位
陸士長 西村 昭宏

【競技会等結果】
支処
断郊走(個人) 第6位
2等陸曹 山下 鷹耶
射撃(至近距離射撃)第2位
2等陸曹 綾野 史将



ベッドメイクの様子

慣れない環境や訓練に終始「きつい!」と漏らしていたが、取り分けて「きつかった」と口々に言ったのは、徒步行進訓練だ。災害が発生したという設定で毛布や水を背のう(リュックサック)に詰め、約16kmの道のりを歩いた。



歩調を合わせ、凛々しく歩く

疲労困憊の中でも励ましあい、遅れて歩く同僚の荷物を待つ勇ましい姿も見られた。体験入隊を通して「時間を守ることの重要性」「同期との絆」「助け合いの大切さ」を学ぶことができた。来た時よりもハツラツとした表情で帰っていった。

協力会定期総会

三軒屋駐屯地協力会(会長:長峰 襄)は5月20日、アークホテル岡山において、令和5年度定期総会を実施した。

三軒屋駐屯地協力会は、個人会員130名、法人会員60名が在籍し、当日は32名の会員が参加した。総会では前年度の事業報告・会計報告、本年度事業計画・予算計画等が審議・承認された。

総会後、駐屯地司令石嶋2佐による防衛講話が行われた。会員は熱心に聴講し、三軒屋駐屯地および陸上自衛隊に対する理解を深めた。懇親会では司令をはじめと

OB会定期総会

三軒屋駐屯地OB会(会長:長川良成)は4月9日、ピュアリテイまきび(旧まきび会館)において、令和5年度定期総会を実施した。

三軒屋駐屯地OB会は、現在104名の会員がおり、総会には12名の会員が参加した。総会では前年度の事業報告・会計報告、本年度事業計画・予算計画等の審議が行われ、全会一致で承認された。



する、各部隊長を交え、終始和やかな雰囲気の中、和気あいあいと親睦を深め、盛況のうちを終了した。

総会後に行われた懇親会では定年退職を控えた現役隊員や、司令をはじめとした各部隊長等も参加した。3年ぶりの再会に話も弾み、笑いの絶えない懇親会となった。



挨拶をするOB会長



令和5年度駐屯地OB会定期総会



万歳三唱で締めくくられた。



防衛講話中の司令

新着任部隊長の紹介

令和4年3月13日付で着任された部隊長を紹介します。第305施設隊長

2等陸佐 山下 秀寿



【出身地】福岡県福岡市
【趣味】ランニング

書を持って町へ出よう

支 処 3等陸曹 綾野 絵史衣



コロナによる制限が緩和され、旅行を考える方も多いのでは。

旅の前に、旅の最中に、旅気分を味わいたいときなどにもおすすめの、「旅がしたくなる本」を4冊紹介しようと思う。

【インド・パキスタン】「現地嫌いなフィールド言語学者、かく語りき。」

(吉岡乾(創元社))

ドマーキ語をご存知か?

インドとパキスタンの山奥で、話者人口が少なく、文字を持たず、いわゆる「消えゆく言語」を研究する著者が軽

快に送る二冊。現地人とのやりとりが、あまりにも面白い! 『ヨーロッパ中心』

「イスタンブールで青に溺れる」

(横道誠(文芸春秋))

発達障害を抱えた文学研究者による世界周航記(紀行文)。筆者の心と目を通して読むこの世界の景色は、清らかなのにちよつとだけ騒がしくて優しい。

【アメリカ】 『父を撃った12の銃弾』 (ハンナ・ティンティイ(文芸春秋))

家族愛とミステリーの感動作!なのに読むと旅がしたくなるのは、怖いほど美しく、抗えないほど力強い自然がありありと描かれているからだろう。

【日本(岡山県笠岡市)】 『獄門島』(横溝正史(角川文庫))

日本の推理小説の金字塔、金田一耕助シリーズの二作目。数年前、私が日本原演習場から当時勤務していた京都へ戻る途中、「瀬戸内海の島が舞台の話があるんですよ。」と小説好きな上司が貸してくれた一冊だ。旅行記でも何でも

ないが、読んでからというもの、風いだ瀬戸内海を見ると、つい「あの島で何か起こるんじゃないか?」なんて考えてしまう。

聖地巡礼をすることが目的で旅をするのも、また「興だろ。」

いろいろと書いたが、本も旅もサイコーなので、興味を持ってもらえれば幸いです。



成人祝賀行事
1月13日



<支処> 関西処持続走競技会
2月8日・15日

フオトニュース



小野田防衛政務官 視察
3月29日



<施設隊・直支隊>
方面隊統制春季演習場整備
4月10日～20日



<施設隊> 吉井川総合水防演習
5月27日



<支処> 自衛隊総合防災演習
6月26日～30日

行事予定

8月9日(水)
合同盆踊り大会

一般開放 午後5時～
※駐車場が限定されていますので、
公共交通機関をご利用ください。



10月28日(土)

駐屯地創立68周年
記念行事

各種行事の統報・詳細は駐屯地ホームページよりご確認ください。

三軒屋駐屯地
ホームページ



謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

三軒屋駐屯地協力会

平林 久一氏

令和5年3月

OB会員の寄稿



OB会員 小坂 啓正

OB会の会計をしている小坂です。

現在は、新型コロナウイルスの感染リスクを避けながら健康維持のため「近所プチ登山」を楽しんでいます。山頂を目指すピストン登山ではなく、山と峰と峰を結んで歩く縦走登山です。「縦走」と聞くとんだかレベルが高い人向けのイメージを持っている人も多いと思いますが、初級者でも挑戦できるコースはたくさんあります。いつもは日帰りで楽しみ一日で完歩できる山行を、あえて一泊二日で行うとまた違った楽しみ方ができます。

以下おすすすめのコースをご紹介します。

【コース】

- ・和気アルプス
- ・加西アルプス
- ・播磨アルプス
- ・須磨アルプス等

【一泊二日で楽しめる】

縦走コース

- ・那岐山
 - ・蒜山三座
 - ・比良山系
 - ・六甲山全山縦走
 - ・ダイヤモンドトレイル
 - ・剣山〜三嶺縦走等
- 各縦走コースの核心部を満喫するならば、コースの一部のみを歩く方法でも十分楽しめますので、ご興味のある方は声をかけて下さい。
- 【一緒にプチ登山を楽しみましょう。】



表彰されました
第1生命「わたしの川柳」

乙世代

指導する僕

新人類

2直支

1等陸曹 水島 利幸



第一生命より表彰される水島1曹（左）



後期教育 始動!



緊張した面持ちで着隊した6名

ここ、三軒屋駐屯地でも、新隊員後期教育がはじまりました。

後期教育では、自衛官として共通する基本的なことを学ぶ前期教育とは違い、それぞれの職種や特技に関する専門的なことを学びます。教育は9月中旬まで行われます。

祝 定年退官

永年の勤務
お疲れ様でした



支 処
1等陸曹 河本 長男
令和5年3月23日付



支 処
3等陸佐 力丸 英一
令和5年5月20日付



支 処
陸曹長 井上 雅洋
令和5年5月11日付



支 処
防衛技官 森山 尚吾
令和5年3月31日付



基通隊
防衛技官 葛西 君子
令和5年3月31日付

施設隊

1等陸曹 森川 正志
令和5年6月19日付